

# 企業と

# NPOとの

# 交流サロン 2010

入場  
無料

2011年

2月12日 (土)

10:00~13:00  
(9:30開場)

今、問われる社会的責任  
~企業は? NPOは?~

かながわ県民センター  
2F ホール

## プログラム

### ● 基礎からわかる「ISO26000」

社会的責任(SR)に関する国際規格「ISO26000」の発行を受け、企業やNPOがすべきことは何か?

「ISO26000」の基礎について、有識者に解説していただきます。

### ● 企業とNPOとの協働事例の紹介

「モバイル型遠隔情報保障システム普及事業」

(NPO法人長野サマライズ・センター、筑波技術大学、ソフトバンクモバイル(株)による協働事業)  
多様な主体による協働事例について、当事者から直接お話しいただきます。

## 申込方法

電話、裏面ファクス申込用紙またはホームページからフォームメールでお申し込みください。

## 問い合わせ・申込先

神奈川県 県民局 NPO協働推進課 電話:045-312-1121 内線2864  
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/02/0223/npokigyo/npokigyo2010.html>

【主催】神奈川県 【協力】ソーシャルコーディネートかながわ



## 各プログラムについて

### ● 基礎からわかる「ISO26000」

ISO26000とは、2010年11月に正式発行された、社会的責任(SR)に関する国際規格です。社会的責任(SR)は、従来の「企業の社会的責任(CSR)」と異なり、企業だけではなく、すべての組織を対象としています。ISO26000の基礎知識やそれが及ぼす影響について、黒田かをり氏にお話しいただきます。

【講演】黒田 かをり 氏(社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク代表協議者、CSOネットワーク 共同事業責任者、社会的責任に関する円卓会議 委員、「新しい公共」推進会議 委員)

### ● 企業とNPOとの協働事例の紹介

「モバイル型遠隔情報保障システム普及事業」(「第7回パートナーシップ大賞」グランプリ 受賞!)

大学、通信会社、聴覚障害者支援のNPOとが連携して、携帯端末を利用した難聴児(者)への新しい情報保障システムを提案し、移動を伴う授業や大人が同席できない環境下でのパソコン要約筆記(文字)通訳を、既存のモバイル端末と既存のフリーソフトとの組合せで実現しました。全国へ向けてシステムの無料提供を行い、普及拡大に努め、現在3年目を継続中です。

【コーディネーター】手塚 明美 氏(特定非営利活動法人 藤沢市市民活動推進連絡会 理事(事務局長)、藤沢市市民活動推進センター長)

【パネリスト】小笠原 恵美子 氏(特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター)

三好 茂樹 氏(国立大学法人 筑波技術大学 准教授)

## 会場案内

かながわ県民センター 2F ホール

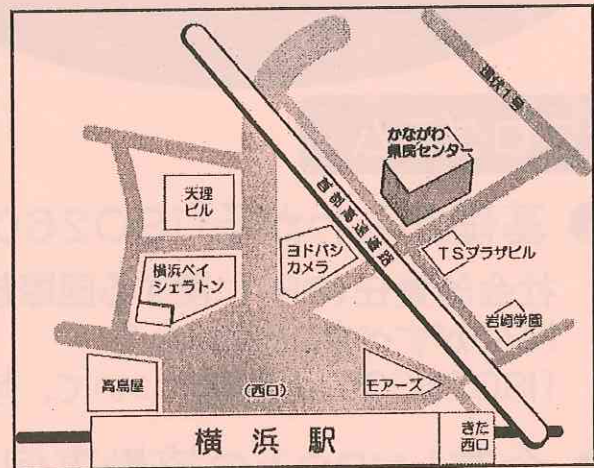
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

【電話番号】

045-312-1121(代)

【交通機関】

JR・市営地下鉄・東横線・京急・相鉄  
「横浜駅」西口 または きた西口を出て、  
徒歩およそ5分



## FAX申込用紙

神奈川県 県民局 NPO協働推進課 NPO支援グループ 行

### 企業とNPOとの交流サロン2010 参加申込書

[FAX:045-312-1166]

お名前	お住まい(市町村名)
連絡先(電話または電子メール) ※急な変更などが生じた場合のみご連絡します。	
所属の種別 営利事業者・非営利事業者・その他 (いずれかに○をつけてください)	
所属名 ( )	

※ 記入された内容は、本イベント以外の他には使用いたしません。